



一般質問 2021年12月7日

令和3年度主な諸役

- 福祉環境委員会 委員
- 市会運営委員会 副委員長
- 神戸市都市計画審議会 委員



福祉環境委員会 2021年7月9日

# 坊池正

ぼういけただし

**自民党**  
www.jimin-kobe.com  
**市政報告**  
発行：自由民主党神戸市議員団  
神戸市中央区加納町 6-5-1  
TEL 078-322-5846  
**2022/3**  
**(西区版)**

## ご挨拶

今年、西区「区制40周年」の記念すべき年でございます。1982年8月1日に、伊川谷町、櫛谷町、玉津町、平野町、押部谷町、神出町、岩岡町の7町が垂水区から分区し、分区当時の人口は9万4千人、現在は市内最多の約23万6千人となっています。

40周年を迎える西区ですが、私が努めて参りました「西神中央出張所」の機能拡張が、今年2月に玉津町より西神中央へ移転し「新西区役所」として実現し、また、市長に要望して参りました音楽、演劇を始め、あらゆる文化芸術表現に対応した「西神中央ホール」と「新西図書館」が、令和4年9月末頃に完成し実現します。さらには周辺商業施設も大規模なりニューアル工事が予定されて、西神中央が新しく生まれ変わります。

また、「西区制40周年」「西神中央駅周辺のリノベーション」「西区みどりと太陽のまつり」を一体的に盛り上げる記念イベントを令和4年10月22日(土)プレンティ広場にて予定しております。

この度の市政報告では、西神中央ホールの利用料金と4月にリニューアルオープンする西神中央駅ショッピングセンター「エキソアレ西神中央」の案内、令和6年度に全員喫食制になる中学校給食と、それに伴う市内産食材の安定した調達と生産力の向上について、待機児童ゼロへの目標達成とその後の体制、熱海の土石流災害を踏まえて、残土処分地の安全パトロールの強化と西区のアスベスト処理場についても掲載しましたので、ご一読して頂けたら幸いです。

神戸市議員 坊池正

## なでしこ芸術文化センター(ホール・図書館) 令和4年9月末頃完成 実現!

坊池が、市長に要望して参りました音楽、演劇を始め、あらゆる文化芸術表現に対応した「西神中央ホール」と「新西図書館」を含む「なでしこ芸術文化センター」複合文化施設が神戸西部の文化芸術創造拠点として令和4年9月末頃に完成し実現します。

ホールは、美しい響きを最大限に活かした演奏会や演劇、ダンスにも適したホールです。また、スタジオ1(リハーサル室)は、舞台面と同面積であり、音楽・ダンスの発表会にも使用でき、スタジオ2~4は、防音の練習室で自主練習や、少人数での音合わせなど、気軽に使えるスペースとなっています。ピアノ室には、コンサートグランドピアノを設置。図書館は、蔵書数が約30万冊と約3倍になり、カフェなどの共用スペースで読書が楽しめます。



## エキソアレ西神中央(4/1)オープン

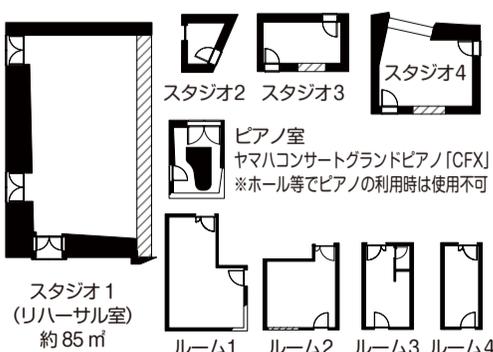


**eki soare**  
エキソアレ西神中央  
令和4年4月1日オープン

5階	・中国料理 金龍閣・旬彩 みやこ ・若松塾・セイハ英語学院 ・ジュエルカフェ・エポスカードセンター
4階	・ツタヤブックストア ・ル ガラージュ & おはぎさん ・ダイソー・ポーラ・保険見直し本舗
3階	・ニトリ
2階	・無印良品・エクセルシオールカフェ ・アイズ&トルペ・ラコレ ・オンデーズ・芦屋ジュエリー瀧井
1階	・パントリー・御座候・ゴディバ ・アンリ シャルパンティエ ・グリーン グルメ・リコルヌ・カ丸 ・とんかつ新宿さぼてん/おこわのさんわ

西神中央駅ショッピングセンターは、「エキソアレ西神中央」として「日常にある上質な生活拠点」をコンセプトに、地域に選ばれるショッピングセンターとして令和4年4月1日にリニューアルします。(一部の店舗は先行オープン) 名称のソアレは太陽を意味し、駅+太陽で、暮らしの拠点である駅前に存在し、暮らしの明るい目印となるようにとの意味が込められています。

利用料金(税込)	全日 9:00-22:00	午前 9:00-12:00	午後 13:00-17:00	夜間 18:00-22:00	午前・午後 9:00-17:00	午後・夜間 13:00-22:00
ホール(平日)	¥77,000	¥24,800	¥33,000	¥33,000	¥57,800	¥66,000
ホール(土日・祝日)	¥93,000	¥29,700	¥39,600	¥39,600	¥69,300	¥79,200
スタジオ1	¥15,900	¥4,300	¥5,800	¥5,800	¥10,100	¥11,600
スタジオ2	¥200/h (5㎡)					
スタジオ3	¥300/h (13㎡)					
スタジオ4	¥600/h (28㎡)					
ピアノ室	¥1,000/h (12㎡)					
ルーム1	¥400/h (29㎡)					
ルーム2	¥300/h (20㎡)					
ルーム3	¥200/h (15㎡)					
ルーム4	¥200/h (11㎡)					
アートスペース	¥14,600	¥4,000	¥5,300	¥5,300	¥9,300	¥10,600
交流広場	¥14,600	¥4,000	¥5,300	¥5,300	¥9,300	¥10,600



# 令和6年度 中学校給食の全員喫食制へ

小学校 中学校等 現在 9万7000食/日 →

令和6年度 11万8000食/日



## 給食での市内産の農水産物、米の調達について

Q 坊池 正 (一般質問) 令和3年12月7日

給食には、市内産の農水産物を活用し、米は引き続き全て市内産で収穫されたものを使用すべき。

給食の食材は、食育の推進や安全性の確保などの観点から、市内産の農水産物を積極的に活用すべきと考えます。

とりわけ主食となる米については、引き続き全て市内産で収穫されたものを使用すべきと考えますが、調達の方針等について見解をお伺いいたします。

A 長田教育長

給食での市内米の利用割合100%ですが、令和6年度一日に約3万7000食の安定的な量の確保が課題です。

現在、小・中学校とも学校給食での市内産米の利用割合は、100%となっております。

中学校給食では、可能な限り市内産の食材を使用し、1日当たり約1万6000食を提供して頂いておりますが、令和6年度中に全員喫食制に移行した際には、約3万7000食の提供が必要となります。食材調達量が大幅に増加することによって、安定的な量の確保が課題となっております。

## 温かくておいしい御飯の提供 実現！

Q 坊池 正 (一般質問) 令和3年12月7日

温かくておいしい御飯をたくさん食べることが、1日の活力の源となり、心身の成長につながると考えるが。

中学校給食の導入検討時から、保温ジャーを活用した温かい御飯の提供について提案を行ってきました。

成長期の中学生にとって、朝から勉強をし、昼に温かくておいしい御飯をたくさん食べることが、1日の活力の源となり、心身の成長につながると考えますが、見解をお伺いいたします。

A 長田教育長

成長期にある中学生の成長につながる栄養バランス、量の調整が可能で、温かくておいしい給食を進めていく。

保温ジャーの利点はございますが、一定時間温度を保つことができる保温食缶の活用で、温かい状態で御飯を提供でき、また教室での配膳をする際に、個々に応じた量の調整も柔軟に可能になるものと考えております。

御指摘の趣旨を踏まえ、成長期にある中学生の心身の健全な成長につながる、栄養バランス、量の調整が可能で、温かくておいしい給食を進めて参ります。

## 中学校給食 全員喫食制に向けて



### 全員喫食制の2方式とは

- 民間デリバリー方式
- 給食センター方式(2ヶ所整備)
  - ・ 北部学校給食センター(仮称)
  - ・ 西部学校給食センター(仮称)

中学校給食の全員喫食制に向け、各中学校に給食室の設置が出来ないため、実現可能性や費用対効果、効率性等の観点を踏まえて2方式を組み合わせ、調理体制確保を考えております。

また、近接する小学校給食室の余力を活用して給食を提供することが可能な中学校においては、上記の方式に比べて効果的と考えられる場合は、親子調理方式の実施を検討しております。

### 学校給食センターの主な機能

- ・ 安全管理や衛生管理の徹底
- ・ アレルギー対応食専用調理室
- ・ 適切な温度による配送システム
- ・ 食育の見学通路などの設置
- ・ 災害への備え(炊き出し設備)
- ・ 地域の防災拠点
- ・ 省エネルギー設備の導入
- ・ 臭気・防音対策

## 学校給食へ提供するための畑事業とは

学校給食では、安全・安心に配慮して、神戸市内で栽培された野菜「こうべ旬菜」などの利用を、各関係機関との協力により推進してきました。

平成20年度から、学校給食に提供するため、特に利用量の多いジャガイモ、たまねぎ、にんじんの生産が開始され、令和2年度は、小・中学校給食において、キャベツ、コマツナなど市内産野菜を12種類、約158トンを利用しました。



市内産使用率が約13%です。まだまだ伸びしろがあります。

### 小・中学校給食における市内産野菜(12種類)

令和2年度 市内産使用野菜	市内産使用率		
	市内産使用量	市内産使用率	
チンゲンサイ	約158トン	小学校 12.9% 中学校 11.5%	
ほうれん草	キャベツ	青ねぎ	なす
たまねぎ	水菜	小松菜	じゃがいも
	にんじん	トマト	ブロッコリー

### 令和2年度 市内産野菜率が高い生鮮野菜 小学校・中学校給食

順位	青果名	市内産使用率	市内産使用量
1	小松菜	91.4%	25,782 kg
2	ブロッコリー	80.0%	4,579kg
3	ほうれん草	76.9%	5,177kg
4	水菜	42.9%	2,073kg
5	チンゲンサイ	24.9%	8,654kg

# 給食米 生産拡大に向け集落営農組織の活用・育成強化を！

Q 坊池 正 (一般質問) 令和3年12月7日

給食米の生産拡大に向け、稲作の中心的な担い手として期待される集落営農組織の活用・育成を強化すべき！

中学校給食では、相当量の給食用米を新たに確保し、市内生産支援を強化すべきであります。水田の維持、稲作を増やすことで、遊休農地の活用が図られるほか、域内経済の循環にもつながると考えます。

農業振興の観点から、給食米の生産拡大に向け、稲作の中心的な担い手として期待される集落営農組織の活用・育成を強化すべきと考えますがいかがでしょうか。

A 久元市長

市内産米をさらに確保する必要があります。農地の集約集落営農組織の活用・育成の強化に努めていきたい。

令和6年度の中学校給食全員喫食移行には、市内産米をさらに確保する必要があります。

現在、水田の維持管理、稲作を5,000戸近い兼業農家が担っております。しかし、兼業農家では高齢化や後継者不足が進んでおり、米の安定確保には、持続可能な水田営農が必要となっております。そのため、農作業の効率化、農業用機械の効率的利用、農作業受委託の推進や、農地の集約、集落営農組織の活用強化を考えています。

現在、市内には67の集落営農組織がありまして、新たに生産拡大に取り組む組織に対しては、市独自の補助事業である農業経営力向上支援事業による農業用機械などの導入支援を行っております。

また、集落営農組織のない地区には、その必要性の議論を行い、新たな集落営農組織の立ち上げの支援や、近接する集落営農組織に、その地域もカバーするような広域化の取組も効果的ではないかと考えています。

引き続き、給食用米を含む稲作の担い手として期待される集落営農組織の活用・育成の強化に努めていきたい。

個人の農家・兼業農家

個人経営では農作業の負担が大きい



個々の購入で農業機械や肥料のコストが高い

集落営農組織

みんなで助け合えば個々の負担が軽い



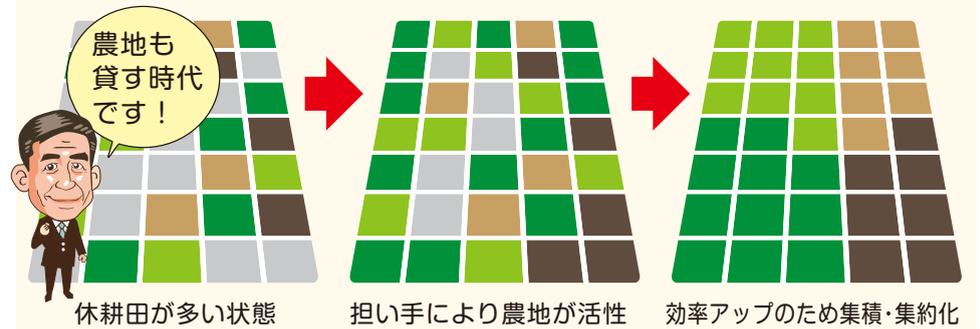
共同購入で農業機械や肥料のコスト削減

人家が寄り集まっている地域を「集落」と呼び、そこで暮らす人たちが同士で農業を営む方法が「集落営農組織」です。個人経営では一人で重労働の農作業に向き合わなければなりません。集落で助け合えば個々の負担が軽くなります。

また、集落営農組織では、芝刈り機やコンバインといった農業機械を共同で所有する事により、購入や維持に掛かる一人当たりのコストを削減できます。さらに法人化することでより経営が安定します。

集落の中に高齢者や若い兼業農家などいろいろな人がいれば、作業の役割分担も可能となりますし、若手農家は熟練農家からノウハウを伝授してもらおう一方、新たな視点で加工商品の企画を成功させたりできるかもしれません。このように経営にバリエーションができるのも、集落農業の魅力の一つとなっております。

農地中間管理事業による農地の集積・集約化を



農業経営のリタイア、規模縮小など農地の受け手を探している農家から、「兵庫県農地中間管理機構」が農地を預かり、農業経営の効率化や規模拡大を考えている受け手（農家・集落営農組織・法人等）に貸し付ける制度です。

また農地の集積・集約化により、農業用機械の移動や作業効率を図ることにより、農業経営の効率化や経営組織（者）の所得向上、さらには休耕田が無くなり農村地域の活性化、健全な維持発展を目指すことを目的としています。また新規参入者の方などもまとまった農地を借りることができます。

A 今西副市長

新規就農者への神戸市の支援策は、年齢に関係なく支援を実施しております。

神戸市は、里山・農村地域の活性化に向けて、新規就農や、まちから人を呼び込む支援策、就農促進コーディネーターによる技術指導や経営相談など、年齢に関係なく支援を実施しております。ただ、国の制度であります新規就農者に対して経営軌道に乗るまでの最大5年間、年間最大150万円の交付につきましては、年齢要件が49歳以下となっております。

## 給食用 米、野菜の生産拡大への課題とは

### 神戸市学校給食会

- 地元の安全安心の食材を使いたい。
- 食材の安定供給をお願いしたい。
- 出来るだけ安い価格で。

### 給食用 生産農家

- 安全安心で美味しく、栄養のある米・野菜を作りたい。
- 兼業農家では、生産量に限界がある。
- 農業機械、肥料等のコスト低減が必要。

お互いに子どもたちに、安心安全でおいしい給食への目標は同じだが、食材の安定確保には、双方の相違点を解決する事が重要です。双方にメリットのある安心安全な給食に追及して参ります。

## 新規就農者に対しての年齢制限は！？

Q 坊池 正 (一般質問) 令和3年12月7日

神戸市では、新規就農者に対して、年齢要件があるのかまた、育成支援の対象となる年齢要件はあるのか？

里山・農村地域の活性化には、新規就農者の参入が不可欠であると考えます。新規就農者に対して、神戸市では年齢要件があるのか、また新規就農者の育成支援の対象となる年齢要件はあるのか、お聞きをします。

## 令和4年度待機児童ゼロ（見込とその後）

Q 坊池 正（一般質問）2021年12月7日

待機児童ゼロに努めていますが、一部の保育所では定員割れにより、経営面で不安視する声があるが。

神戸市は、待機児童ゼロを目標に「神戸っ子すこやかプラン2024」として、保育所等の定員拡大に努めています。

一方で、一部の保育所等においては、定員割れとなっている状況もあります。保育ニーズのピークを令和4年度と見込んでおり、保育所や私立幼稚園の現場からも、経営面で不安視する声が聞かれています。

### R4年度待機児童ゼロに！

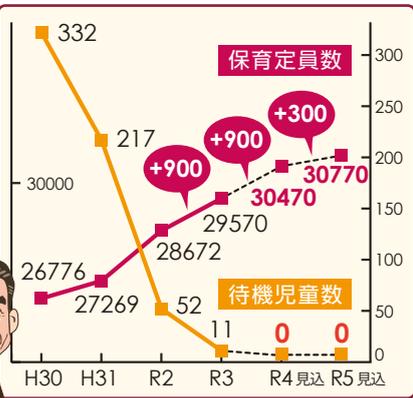
現在、小学校は統合を進めていますが、保育所や幼稚園も、長期的な視点に立てば、新たな施設の整備を一定に留めながら、既存の公立施設の適正配置を図り、民間施設の運営を支援など、マネジメントが重要と考えますが。

### A 小原副市長

待機児童数の調査結果等を踏まえまして、令和4年度に事業計画の検証・見直しを予定しています。

保育所等の利用数は、保護者の就労、就労希望等の増加、幼児教育・保育の無償化の影響もあり、令和3年度は依然として増加している状況です。令和4年4月の待機児童解消のため、保育定員の拡大を、現在着実に進めているところでございます。

御指摘のとおり、減少施設には、区役所での市民へ案内のほか、事業者には、経営を安定的・持続的に進めるよう、定員構成の変更などの協議等を行っています。待機児童数の調査結果等を踏まえて、令和4年度に事業計画の検証・見直しを予定しています。



保育所等利用定員数・待機児童数の推移

## 西区のアスベスト処理場は大丈夫か

Q 坊池 正（福祉環境委員会）2021年7月9日

市内だけでなく、県下、県外からもアスベストが集まっているようですが、西区民の安心・安全の確保を！

十数年前に尼崎の方でアスベスト問題があり、その処理許可業者が神戸市西区に2社、1社は、ほぼ満杯で受け入れていない、しかし、もう1社の産廃処理場は地元で周知することなしで、アスベスト処理を一手に引き受けている事を市議員でない当時に知りました。

そのまま十数年経ち、現在も市内だけでなく、県下、県外からもアスベストが集まっているようですが、以前ダイオキシンの問題もあり、神戸市も、住民の安心・安全の確保をしっかりと欲していると思っております。

### A 環境局長

現在もアスベストの許可を出しております。量とかどの辺りから集まるかは、把握しておりません。

アスベストは、現在もその業者に2種類の許可を出しております。産業廃棄物（飛散しにくいもの）は令和6年、特別管理産業廃棄物（飛散しやすいもの）は令和4年です。許可期限までは使用できますが、随時更新されるのではないかなと思っております。また、量とかどの辺りから集まってくるかの事業計画は、把握しておりません。



## 熱海の土石流災害を踏まえパトロールの強化を

Q 坊池 正（福祉環境委員会）2021年9月2日

熱海での土石流災害で緊急パトロールを実施されたが、今後、関係局と環境局の合同パトロールどうか。

前回、熱海での土石流災害の残土処分の関係で、神戸市内にもたくさんある残土処理の安全確保についてお聞きし、その後、国からの要請もあって緊急パトロールも実施されて、その中で特段指摘する事項もなかったというのは聞いております。

それぞれの処分地の中まで一般市民が入って確認することはできない。事があってからでは遅いので、市民の安心・安全に関わる事なので、今後もパトロールは続けていきたい。

そこで、防災担当の建設局との合同パトロールも必要かと思っておりますが、環境局としての見解をお聞きします。

### アスベスト処理方法

- 飛散するものは専用ビニール袋を2重に密閉して埋立処分
- 飛散しないものも飛散しないように埋立処分

### 土砂条例 ※

- 勾配 30度以下
- 30mを超えない
- 排水溝を設置
- 15メートルを超える場合は再設計

谷の土砂埋立てはえん堤を設置  
大規模な土砂処分場は保証金を（※一部抜粋）

### A 環境局長

土砂条例関連の関係局と問題がないようにしっかりパトロールとか立入りや、監視を続けていきたい。

土砂の埋立ては、平成15年から200件以上の許可がされ、その中から13件ほど対象を絞り、全て職員が立入り調査して、土砂の流出が懸念されるような状況は無かったです。

パトロールの件は、地域の皆さんの声とか通報情報により、パトロールとか立入りや、監視カメラによる実態をしっかりとつかみながら、適切な指導を行っております。

坊池議員、ご指摘の通り、土砂条例は宅地造成等規制法、都市計画法とかの関係局としっかりと連携して、問題がないようにしっかりと監視を続けていきたい。

お問合せご相談は  
神戸市議員

# 坊池 正

ぼういけ ただし  
まで

651-2311 神戸市西区神出町東100  
TEL 078-965-0400 FAX 078-965-0400  
E-Mail bouike@nifty.com